

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和02年03月27日

計画の名称	赤池駅周辺地域における快適なまちづくり												
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	日進市												
計画の目標	本市は、人口が増加していることにより居宅を求める需要が高いため、名古屋市営地下鉄鶴舞線赤池駅に隣接する赤池町箕ノ手地区の基盤整備を進めている。駅周辺の基盤整備であることから、自転車等の交通空間を確保することと住環境整備を行うことにより、快適な生活環境の形成を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	525	A	525	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	赤池町箕ノ手地区の居住人口を1,385人(H27)から3,200人(H32)に増加させる。 赤池町箕ノ手地区の居住人口	1385人	人	3200人
2	地下鉄赤池駅の1日あたりの乗車人員数を9,550人(H27)から9,800人(H32)に増加させる。 鉄道駅乗車人員数 地下鉄赤池駅の1日あたりの乗車人員数	9550人/日	人/日	9800人/日
3	赤池駅北・赤池駅前・駅東駐輪場の1日あたりの利用台数を1,536台(H27)から1,600台(H32)に増加させる。 赤池駅北・赤池駅前・駅東駐輪場利用台数 赤池駅北・赤池駅前・駅東駐輪場の1日あたりの利用台数	1536台	台	1600台

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	日進市	間接	日進赤池箕ノ手土地区画整理組合	-	-	日進赤池箕ノ手土地区画 整理事業(1-A1-1)	都市再生区画整理 A=40.6ha	日進市						410		-	
												小計						410		
道路事業	A01-002	道路	一般	日進市	直接	日進市	市町村 道	交安	赤池駅前線改良事業(1-A 2-2)	赤池駅前線改良 L=177m	日進市						115		-	
												小計						115		
										合計							525			

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
日進市社会資本整備総合交付金評価委員会：令和2年1月10日（現地視察・第1回開催）。 外部評価により実施した中間評価（案）に対し、市民の意見を反映させるため、パブリックコメントによる意見募集を行う。	令和2年1月～2月
	公表の方法 市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	日進赤池箕ノ手土地区画整理事業や赤池駅前線改良事業の確実な整備を実施することで、子どもからお年寄りまでの誰もが快適で、安心・安全な生活を送れる良好な都市空間整備が一段と進んだ。 特に、大型商業施設「プライムツリー赤池」のオープンに伴い、市内外から多くの人々が訪れ、様々な交流が生まれるなど、地域の活性化が大きく進んでいると考える。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	なし
特記事項（今後の方針等）	
今後も、着実な整備推進により、赤池駅周辺地域が住みやすく活力と魅力あふれるまちになるように事業の推進を図る。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	中間目標値	人	中間目標値（参考値）：2,290人 - 計画途中に、土地区画整理組合の事業年度が令和5年度まで延長したことに伴い、当初の見込みより増加していないものの、本市は、名古屋市近郊に位置していることや、赤池地区は地下鉄沿線に位置していることから地理的利便性が高く、土地区画整理事業や駅前線の歩道改良を行うなど都市基盤整備が充実することで、まちの魅力が高まり、マンションをはじめ住宅需要が高まることで、居住人口の増加につながっていると考えられる。
	中間実績値	2068人	
2	中間目標値	人 / 日	中間目標値（参考値）：9,716人 - 土地区画整理事業の進捗により、魅力が高い人気の専門店が多く出展するなど幅広い年齢層に格段の集客力を発揮する大型商業施設「プライムツリー赤池」が平成29年度にオープンしたことにより、市内のみならず市外からも多くの人々が訪れたことで大幅な増加につながったと考えられる。
	中間実績値	10836人 / 日	
3	中間目標値	台	中間目標値（参考値）：1,578台 - 当初現況値に対して減少しているが、赤池駅周辺の放置自転車撤去台数は、年々減少傾向にあることから、駐輪場を利用せず路上放置が増加していることはない。利用形態を比較すると、定期利用者が減り、一時利用者が大幅に増加している傾向が見られる。定期利用を有効に活用するためにはかなりの日数の駐輪場利用が必要となるが、自転車は天候等によって利用が大きく左右されるため、利用者は都合よく利用できる一時利用へと徐々に移行しているため、総利用台数としては減少してしまったものと考えられる。
	中間実績値	1493台	